

1. NPO法人のんのりのだ物語（岩手県野田村） ～野田村dream upプロジェクト～

① 取組背景・地域課題

- 野田村では、震災後、地域づくりに関わる様々な団体・プロジェクトが立ち上がり、復興の後押しをしてきた。
- 一方、「のんのり野田物語」については、これまで助成金を活用して事業を行ってきたが、今後は、自走できる事業・仕組みづくりが急務となっている。
- また、村内においては、子育て世代等の活躍の場が少ないとこと、高齢者の見守りや買い物難民の対策、担い手の高齢化などの地域課題も散見されており、これらの課題を解決する複合的なアプローチが求められている。

② 支援体制

コ-ディネーター
(支援事業者)

一般社団法人
ドチャベンチャーズ

外部専門家
連携団体等

- かまどのつきや
- nanamaru coffee
- HIBIKI SHOKUDO
- のだむら復興応援隊 等

③ 本事業の目的と取組内容

地域と関係者の強みを生かすキッチンカー事業の立ち上げに向けたトライアルを行うとともに、交流し活躍できる場としてのコミュニティビジネスに着手するネットワーク構築を目指す

取組① キッチンカー（・移動販売）等のコミュニティビジネスを通じた地域づくり

- 取組方針の具体化及び初期プロジェクトメンバーの選定及び育成
- キッチンカー事業の位置づけ及びコンセプトの検討
- 利用可能な資源や解決すべき地域課題の洗い出しと統合によるアイディア創出とトライアルを実施する。
- キッチンカーの導入方法や関連法制度の調査、資金計画や事業計画等の立案を行う。

- 活動報告及びキッチンカーを活用した地域づくり推進に向けたイベントの開催(年度末)

- キッチンカー事業の取り組み方針の明確化・マニュアル作成
- 新規販売者・協力者の開拓:村内5件／近隣3件 程度

取組② 地域のコミュニティビジネス構築に向けたネットワーク構築

- 取組方針の具体化及び初期プロジェクトメンバーの選定及び育成
- 子育て世代や漁師の奥さんを筆頭にした40～50代の主婦層等、地域内外の有志等を巻き込んだチームづくり
- 地域素材の活用や地域課題の解決に寄与するコミュニティビジネスのアイディアを創出する。
- 年度内の試作品の完成及び試食イベントを開催する。

- 地域全体を巻き込んだイベントの開催
- 地域内全戸向けの情報発信(休止中の法人通信併せて):年2回以上